

ナンバリング	B②06	科目名	保育者論Ⅰ
担当形態	単独	担当教員	井上 裕美子
ディプロマポリシーとの関連性	①, ②		
テキスト	高橋貴志「増補版これからの保育者論 日々の実践に宿る」 萌文書林 「幼稚園教育要領解説」(フレーベル館) 「保育所保育指針解説」(フレーベル館) 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」(フレーベル館)		
開講時期	前期	単位数・ 授業形態	1 単位・講義
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者の役割と倫理について理解し、説明することができる。</li> <li>・保育者の制度的な位置づけを理解し、説明することができる。</li> <li>・保育者の職務内容について学び、説明することができる。</li> <li>・保育者に求められる資質について考え、書き表すことができる。</li> </ul>		
授業の概要	<p>本授業では、保育者を志すにあたり、保育者とはどのような存在かについてじっくりと考えていく。自身がこれまでに出会った“保育者”や“先生”を振り返るところから始め、保育者の役割や倫理、その制度的役割について学ぶ。また、保育者の職務内容や保育者に求められる資質を考え、保育者となるための道筋や必要な知識及び技術について理解する。</p> <p>授業内でグループで話し合う機会を設け、自分の気づきを伝え、他者の意見を聴く体験を重ねながら考えていくことで、物事を問い直す姿勢を養っていく。</p>		
授業計画	第 1 回 オリエンテーション、これまでに出会った“保育者“先生”をふりかえる 第 2 回 保育者の職務内容 第 3 回 保育者の役割と倫理 第 4 回 保育者の制度的位置づけ 第 5 回 保育者の専門性と「遊び」 第 6 回 保育者の専門性と「環境」 第 7 回 保育者の専門性と「生活」 第 8 回 まとめ～保育者とはどのような存在か～		
準備学習と必要時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回授業前に、授業に関する資料を読んでおいてください。(必要時間:20 分以上)</li> <li>・授業後に授業内で学んだことを整理し、まとめる。(必要時間:40 分以上)</li> </ul>		
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席、授業態度 －20%</li> <li>・コメントシート －40%</li> <li>・期末レポート －40%</li> </ul>		
参考文献	授業中に適宜示します。		
特記事項	なし		

課題へのフィードバック方法	コメントシートの内容に関して、次回以降の授業内にて解説を行います。				
卒業・免許状・資格との関連	卒業		幼稚園教諭免許状	必修	教育の基礎的理解に関する科目
	その他		保育士資格	必修	保育の本質・目的に関する科目
実務経験のある教員等による授業内容	(井上) 保育所や幼保連携型認定こども園での勤務経験を活かし、保育現場の実情と諸課題に触れ、実践的な授業を実施します。				